



私大協発第15920号
平成31年4月23日

各大学 理事長 殿
学生生活指導部（課）長

日本私立大学協会

会長代理 福井直敬
学生生活指導研究委員会
担当理事 高柳元明
委員長 濱田勝宏

2019年度（通算第65回）「学生生活指導主務者研修会」の開催および 適任者のご派遣方お願いについて

春暖の候、貴大学益々ご隆昌の趣、慶賀の至りに存じ上げます。

本協会は、昭和21年創立以来、大学教育における学生生活指導の重要性にかんがみ、「学生生活指導研究委員会」を常設して、学生の生活指導・福利厚生等全般にわたる改善・充実向上策の調査・研究・企画・立案および「学生厚生補導要領」「みのもり多いキャンパス・ライフを求めてー学生生活指導マニュアルー」「学生生活指導・学生の意識および生活の実態に関する調査報告書」の作成等をおこなうとともに、加盟各大学の学生支援担当者の資質向上に資するため、毎年「学生生活指導主務者研修会」を実施してまいりました。

本年度の「学生生活指導主務者研修会」につきましては、本協会平成31年度事業計画に基づき、学生生活指導研究委員会において準備を進めてまいりました結果、来る7月3日（水）から5日（金）までの3日間にわたり、神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸」会議室において、同封別紙「開催要項」「日程（予定）」のとおり開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

今回は、メインテーマを『多様性の中の学生支援』と定め、学生の育成・支援を担う教職員の意識改革と人間力の涵養等を中心に、講演・事例発表・班別研修等により総合研修をおこなうことといたしました。

つきましては、貴大学におかれましては、何卒、本研修会の重要性をご斟酌いただき、学生部長・学生委員長等の教員をはじめ、学生生活指導担当の適任者を多数ご派遣くださいますようお願い申し上げます。

なお、貴大学からの参加申し込み等（参加・欠席・資料希望を含む）につきましては、**本協会ホームページ（<https://www.shidaikyo.or.jp/>）の「加盟大学専用サイト」より、研修会参加費のお振込み終了後、来る5月27日（月）までにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。**

2019年度(通算第65回)学生生活指導主務者研修会開催要項

主催 一般財団法人 私学研修福祉会
協力 日本私立大学協会

1. 研修会開催の趣旨

この研修会は、大学教育における学生生活指導の重要性にかんがみ、その充実向上に関する諸施策について共同研修をおこない、今後の学生の生活指導・福利厚生のあるあり方・学生支援等を改善・充実することを目的として開催いたします。

2. 本年度研修会におけるメインテーマ：「多様性の中の学生支援」

3. 参加者

- (1) 資格 ① 各大学の学生部長・学生委員長等の教員、学生生活指導担当者。
② 各大学の役員・学長・学部長・事務局長。
- (2) 参加者数 班別研修を勘案し、1大学3名以内を原則といたします。ただし、当研修会準備運営委員は別といたします。

4. 開催日時

自 2019年 7月 3日(水) 13時00分開会(受付開始12時00分)
至 2019年 7月 5日(金) 12時30分開会

5. 研修会場

- (会場) 神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸」会議室
(所在地) 神戸市中央区北野町1丁目(〒650-0002)
(電話) 078-291-1121(代表) (FAX) 078-291-1154
(交通) ① JR山陽新幹線・神戸市営地下鉄・北神急行「新神戸駅」直結
② 三宮(JR・阪神・阪急・ポートライナー)より神戸市営地下鉄でひと駅2分
③ 関西国際空港より三宮まで：空港リムジンバスで70分
④ 神戸空港より三宮まで：ポートライナー18分



6. 研修日程 「日程（予定）」（5ページ）をご参照ください。

7. 班別研修

- 班別研修の班編成は、「日程（予定）」（6ページ）に記載の4つの班による構成とし、1班25名程度を原則とします。ただし、班別希望人数の関係で同系列の班を複数としたり、合同としたりする場合があります。

参加申し込みの際、班別研修の希望する班を「第1希望」・「第2希望」ともにご選択ください。
なお、諸準備の関係から申し込み後、また、研修会当日の班の変更には応じられませんので、あらかじめご了承ください。

- 班別研修における協議希望課題として、「日程（予定）」（6ページ）に記載の5つの課題を設けておりますので、参加申し込みの際、協議希望課題に関するアンケートへのご回答をお願い申し上げます。

また、申込時にご入力いただく大学ドメインのメールアドレスについては、班別研修の所属班の中において、共有させていただきます（記入内容に関して、後日、運営委員より連絡させていただく場合がございます）。

- 班別研修では、本年度研修会の研修課題および各大学における学生生活指導上の当面する課題・取り組み等について、情報交換・意見交換をおこないます。そのため、班別研修の際、貴大学の学生便覧・学生生活の手引き等、ご自身の参考となさるための資料を、当日、各自お持ちください。

- 班別研修は、前年度の議論に基づき情報交換がおこなわれる場合があります。毎年、本協会事務局より加盟各大学学生生活指導担当部（課）長宛に各1冊ずつ送付しております「前年度報告書」（加盟大学専用サイトでもダウンロード可）をご一読のうえ、本研修会にご参加ください。

8. 「研修会参加費」、「宿泊」、「食事代」について

（1）研修会参加費について

研修会に参加される場合は、（1人当たり）合計31,000円を下記の銀行口座宛にお振込みください。

（内訳）	① 研修会参加会費	10,000円
	② 情報交換会費（7月3日）	9,000円
	③ その他運営関係費	12,000円
	合計（研修会参加費）	<u>31,000円</u>

（注）①情報交換会に参加されない方は、合計金額から情報交換会費を差し引いてください。

②その他諸経費（旅費、宿泊費、食事代など）は、各自でご負担ください。

（振込先）

- | |
|---|
| ① 銀行口座：三菱UFJ銀行「神田支店」 普通預金 No. 1186469 |
| ② 名義人：イッパシイダシヨウジシカケシユウフクカイ（シイキョウカイ）
一般財団法人私学研修福祉会（私大協会口） |

(お願い)

- ① 研修会参加のお申し込みは、研修会参加費のお振込み終了後にお願い申し上げます。
- ② 研修会参加費納入の際には、「振込日」「振込金額」「振込名義人」等をご入力ください。
- ③ 振込手数料については、各大学にてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ④ 「領収書」については、お振込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。
- ⑤ 万一、研修会参加費納入後にご欠席の場合は、研修会開始7日前(6月26日)までに本協会事務局宛に電話等にてご連絡いただければ、研修会参加費(振込額)の全額を返金いたします。
6月27日以降に欠席のお申し出があった場合には、研修会参加費(振込額)を返金できませんので、あらかじめご了承ください。

(2) 宿泊について

研修会期間中の宿泊については、各自でご手配ください。

(3) 食事代について

情報交換会会食(7月3日)及び、昼食(7月4日)を除き(この費用は「研修会参加費」の一部としてご納入いただきます)、すべて各自でご自由にお済ませください。

9. 「研修会資料代(欠席の場合のみ)」について

研修会を欠席して資料の送付を希望される場合は、1セット当たり2,200円(送料含む)を研修会の参加申し込みと同様に、2ページ記載の銀行口座宛にお振込みください。研修会終了後、お申し込みいただいた大学宛に送付いたします。

(お願い)

- ① 欠席の場合の研修会資料のお申し込みは、研修会資料代のお振込み終了後にお願い申し上げます。
- ② 研修会資料代納入の際には、「振込日」「振込金額」「振込名義人」等をご入力ください。
- ③ 振込手数料については、各大学にてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ④ 「領収書」については、お振込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。

10. 研修会の申し込み方法(欠席の場合の資料申し込みを含む)について

研修会参加費のお振込み終了後、本協会ホームページ(<https://www.shidaikyo.or.jp/>)の「加盟大学専用サイト」より、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

加盟大学専用サイトへのログイン方法については、「ログイン方法」(8ページ)をご確認ください。

また、貴大学から参加者がいない場合にも、「加盟大学専用サイト」の参加申し込みページより「欠席」のご登録をいただけますようお願い申し上げます。

申し込み方法の詳細につきましては、「加盟大学専用サイト」から「学生生活指導主務者研修会申し込みの手順 [PDF]」をダウンロードのうえ、ご参照ください。

① 締切期日 2019年 5月27日 (月) まで

② 問い合わせ先

日本私立大学協会「学生生活指導主務者研修会」係 (担当) 三浦千明・高山亜弓

(TEL) 03-3261-7049

(メールアドレス) gakusei@shidaikyo.or.jp

* (問い合わせ時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:00【原則】

1.1. 研修会の報告書作成について

本研修会においては、研修成果をさらに広めるため、研修会終了後、研修会報告書を刊行（本協会ホームページの「加盟大学専用サイト」にも掲載）しておりますので、ご活用ください。

1.2. 個人情報の取り扱いについて

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩などの防止に努めます。また、法令などに基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

本協会は、当該研修会に参加申し込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営および今後の研修・研究活動に必要な範囲において利用させていただきます。

～注意事項～

- 全体研修・班別研修中の録音・録画・撮影は、原則禁止とさせていただきます。
- 研修会場内の空調管理はおこないますが、各自、衣類等で調整できるようご準備ください。
- 本協会では、2019年5月1日（水）から2019年10月31日（木）までの期間、地球温暖化防止および節電対策として、職員の夏季の軽装化を実施しています。

その一環として、研修会等でも「ノーネクタイ、ノー上着」の軽装化等を実施いたしますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

2019年度（通算第65回）学生生活指導主務者研修会日程（予定）

メインテーマ：「多様性の中の学生支援」

【主催】一般財団法人 私学研修福祉会

【協力】日本私立大学協会

【日程】2019年7月3日（水）～5日（金）

【会場】神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸」会議室

TEL：078-291-1121 FAX：078-291-1154

- ◆本年度の研修会は、「多様性の中の学生支援」をメインテーマとし、全体研修や班別研修を通じて、①学生支援の本質とは何か、②多様化する学生支援の諸課題、③学生を中心とした教育と学生支援などについて協議・研修いたします。
- ◆各大学の建学の精神に基づく学生の人間力の育成などを目指し、学生指導をしている教職員が自らの人生観を磨くことで、学生の元気を引き出す方法や学生生活を支えるための考え方の一助となることを期待いたします。

【第1日目】 7月 3日（水）

12:00 ～ 13:00	◎ 受 付
13:00 ～ 13:20	<p>一、開 会：日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文</p> <p>二、開会の挨拶：日本私立大学協会会長代理 福 井 直 敬 武蔵野音楽大学理事長・学長</p> <p>日本私立大学協会副会長 開会の挨拶：学生生活指導研究委員会担当理事 高 柳 元 明 東北医科薬科大学理事長・学長</p> <p>三、リエンション：事務局</p>
13:20 ～ 14:00	<p>四、報告および研修</p> <p>1. 発表「日本私立大学協会学生生活指導研究委員会の活動報告と本年度研修会の研修目標等」</p> <p style="text-align: right;">発表者：文化学園大学理事長・学長 濱 田 勝 宏 委員長</p>
14:00 ～ 14:50	<p>2. 概説「私立大学を取り巻く諸情勢と当面する課題」</p> <p style="text-align: right;">解説者：日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文</p>
休憩（20分）	
15:10 ～ 16:20	<p>3. 講演「箱根駅伝とチームづくり」（仮題）</p> <p style="text-align: right;">講師案：中央学院大学駅伝部監督・法学部教授 川 崎 勇 二 氏</p> <p>⇒学生を支援・指導する教職員として、学生をどのように捉え、向き合い、教育していくのか。学生指導の根幹について講演いただく。</p>

	休憩・会場移動（20分）
16:40 ～ 18:10	<p>4. 班別研修 I（90分）</p> <p>○ 班別研修の班編成 班別研修は、以下の4つの班による構成とし、1班25名程度を原則とします。ただし、班別希望人数の関係で同系列の班を複数としたり、合同としたりする場合があります。 <u>なお、諸準備の関係から申し込み後、また、研修会当日の班の変更には応じられませんので、あらかじめご了承ください。</u></p> <p>(1) 総合大学系 (2) 文系 (3) 理系 (4) 学生部長・学生委員長等相当職の班 （この班は、学生指導組織のあり方、学内での学生部（課）の位置付け、学生指導の現状と対応策、学生生活指導における教員の対応等の意見交換を中心におこないます）</p> <p>○ 班別研修における協議希望課題 班別研修では、以下の5つの課題を設けておりますので、アンケートへのご回答をお願い申し上げます（記入内容に関して、後日、運営委員より連絡させていただく場合がございます）。</p> <p>①学生のモラル・マナー指導について ②学生支援・学生相談・メンタルヘルスについて ③経済的支援について ④課外活動への取り組みについて ⑤学生の危機管理問題について</p> <p>● 本年度研修会の研修課題および各大学における学生生活指導上の当面する課題・取り組み等について、情報交換・意見交換をおこないます。そのため、<u>班別研修の際、貴大学の学生便覧・学生生活の手引き等、ご自身の参考となさるための資料を、当日、各自お持ちください。</u></p> <p>● <u>前年度の議論に基づき情報交換がおこなわれる場合があります。「前年度報告書」（加盟大学専用サイトでもダウンロード可）をご一読のうえ、本研修会にご参加ください。</u></p>
	休憩・会場移動（20分）
18:30 ～ 20:00	◎情報交換会（立食形式）

【第2日目】 7月 4日(木) 9時00分～17時00分

9:00 ～ 10:20	5. 講演「ブラックバイト問題の実情と背景ー変化する非正規雇用労働と学生アルバイトー」(仮題) 講師:NPO法人POSSSE代表 今野晴貴氏 ⇒学生の貧困状況について解説いただくとともに、そこから引き起こされる課題(ブラックバイトの実情と大学での危機管理対策等)について講演いただく。
	休憩(20分)
10:40 ～ 12:00	6. 講演「学生相談の実践から学生支援のあり方について考えるー発達障害傾向にある学生との対話よりー」(仮題) 講師:名古屋大学学生支援センター副センター長 鈴木健一氏 ⇒障がいのある学生の支援について、具体的な事例や支援方策について講演いただく。
	昼食休憩・会場移動(60分) *お弁当を準備します
13:00 ～ 17:00	◎班別研修Ⅱ(4時間) 前日に引き続き、協議・情報交換を行います

【第3日目】 7月 5日(金) 9時15分～12時30分

9:15 ～ 10:35	7. 事例発表「被災地にある大学だからできる支援例～熊本学園大学ボランティアセンターの活動から」(仮題) 発表者:熊本学園大学ボランティアセンター副センター長・社会福祉学部准教授 高木亨氏 ⇒熊本地震では避難所を自主的に開設・運営し、高齢者や障がいのある方を含む多くの地域の被災者の受け入れを経験。多くの学生が、災害ボランティア活動を自主的にはじめたことから立ち上がった同センターのサポートおよび学生の成長について発表いただく。
	休憩(20分)
10:55 ～ 12:15	8. 講演「学生が主役の大学へー金沢工業大学の挑戦ー」(仮題) 講師:金沢工業大学副学長(研究支援担当)・研究部長 神宮英夫氏 ⇒金沢工業大学では、4年毎の大掛かりな改革と、必要に応じた2年毎の小規模な改革とで教育改革を行っている。学生を中心とした教育と教職協働で取り組んでいる学生支援について講演いただく。
12:15 ～ 12:30	五、閉会の挨拶:学生生活指導研究委員会担当理事 高柳元明

○運営委員会(12:30～12:40)

ログイン画面

1

加盟大学専用サイト ログイン

1

日本私立大学協会ホームページから、「加盟大学専用サイト」へログインします。

2

各大学のIDとパスワードを入力してください。

不明な場合は、事務局までメールにてお問い合わせください。
(secretservice@shidaikyo.or.jp)



2



3



3

加盟大学専用サイトのトップページが開きましたら、「各種手続き」にある「研修会・協議会各種申込」をクリックします。

1

Association of Private Universities of Japan